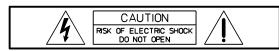
EPS 1200 external power supply

OPERATORS MANUAL

安全のための重要な指示



WARNING: TO REDUCE THE RISK OF FIRE OR ELECTRIC SHOCK, DO NOT EXPOSE THIS APPLIANCE TO RAIN OR MOISTURE.

AVIS: RISOUÉ DE CHOC ELECTRIQUE, NE PAS OUVRIR.

4

正三角形の中に稲妻がある図形は、感電の危険がある絶縁していない「危険な電圧」がケース内に存在している ことをユーザーに警告しています。



正三角形の中に感嘆符があるある図形は、本機器に添付してある取扱説明書に記述してある操作と保守(サービス)に関する重要な指示を読むようユーザーに示しています。

重要なサービスに関する指示

注意:このサービスに関する指示は資格を有するサービスマンに対する指示です。感電の危険を防止するために、本取扱説明書に記述してある以外のサービスは、特にそれを行う資格を持っていない限り行わないでください。サービスはサービスマンに依頼してください。

- 1. 機器にサービスを行うときは、EN60065(VDE 0860 / IEC 65)と CSA E65 94 に記述されている安全法令を必ず 守ってください。
- 2. 機器のカバーを外して保守・修理をする時に、操作する必要があり、機器が主電源に接続されている場合は、主電源セパレータートランス(mains separator transformer)を必ず使用してください。
- 3. 延長コードの再接続、主電源電圧または出力電圧の電圧変更の際は、電源をスイッチでオフにしてください。
- 4. 主電源の電圧がかかっている部品と手に触れやすい金属部品(金属製筐体)間および主電源の極間の最小距離は 3mm です、常に 3mm を保つようにしてください。

主電源の電圧がかかっている部品と主電源に接続されていないスイッチやブレーカー (2次側の部品)間の最小距離は 6mm です、常に 6mm を保つようにしてください。

- 5. 回路ダイヤグラムの中で安全マーク(注)が付けてある特別な部品(コンポーネント)の交換は、オリジナルの部品 (コンポーネント)と交換してください。
- 6. 事前の同意またはアドバイスなしの回路変更は合法的な変更と見なされません。
- 7. 機器をサービスしている国または地域で適用する作業安全に関する法令は確実に守ってください。これは作業現場自体に関するどの法令にも適用します。
- 8. MOSの取扱いに関する指示は必ず守ってください。



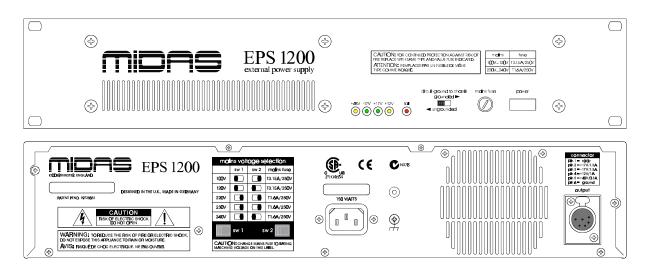
注:正三角形のマーク 安全部品(コンポーネント)、「交換は必ずオリジナル部品で交換してください。」

パワーサプライの必要条件と設定

重要:

どうぞ、メイン電源を接続する前に、初めにこのセクションを慎重に読んでくださいどうぞ、メイン電源を接続する前に、初めにこのセクションを慎重に読んでください

EPS1200は、VENICE 240と320ミキサーで利用することのできる外部電源です。



説明

すべてのベニスコンソールは内部に電源を装備しています。

どのような理由でもバックアップパワーサプライまたは外部電源が必要な時は、EPS1200は重要なユニットです。

EPS-1200は、コンソールのパワースイッチをOFFにした時や本体の電源ケーブルが抜けたとしても、コンソール内部の電源がバックアップが必要になってしまったなどの理由で電源供給を引き継ぎます。

非常に異例なケースで、外部(EPS1200)の供給が切断された時でも、内部(コンソール)の供給は、電力が供給されるならば引き継ぐことができます。

EPS1200パワーサプライは従来のリニアユニットであり、メイントランスの二次側の巻線から、必要に応じたAC電圧を調整してスムーズなDC電源を作り出します。

ユニットは、一定の微小な熱を散らします。

熱の危険による周囲の安全のために、ファンは内蔵されていて、熱的にコントロールされて、もし内部のヒートシンクがある温度に達するならば、冷却をするため、強制的に前から後ろへ風を送り込みます。

ユニットは19インチラックに収納できるようにデザインされていますが、ユニットはなるべく単独で動作させるようにして下さい。

どうぞ、『設置について』セクションを参照してください。

電源の動作状態が確認できるよう、インジケータはフロントパネルにおいてに提供されています。

さらに、電源がその正しい操作電圧になるまでは、パワーサプライユニットは、操作されているコンソールからの信号出力を防止して、すべてのVENICEバランスXLRアウトプットにおいてリレーを操作して遅延させる電源回路を提供します。

これは、アンプと電源投入時に発生するノイズなどのどのような過渡電流でも防止するのに役立っています。

メイン電圧の選択

これらのユニットは、様々なACメイン供給電圧上でユーザーが選択可能な広い範囲に渡る設定によって動作することを可能にしてあります。

ユニットの安全のために、絶え間ないオペレーションのために使用するメイン電圧供給の値を正しい 電圧設定が選ばれたことを確認することが重要です。

ユニットは、その地域のメイン電圧および取り付けられた正しいヒューズによって出荷されます。 2つの「メイン電圧の選択」スイッチがユニットの側面にあります。

電圧選択は、スイッチの脇に示されています。プレートをスライドさせるスイッチを正しいポジションに動かして正しい電圧に設定を行う事ができます。

mains voltage selection				
	sw 1	sw 2	m ai ns fus e	
100∨			T3.15 A /25 0 V	
12 0 V			T3.15 A /25 0 V	
22 0 V			T1. 6A /25 0 V	
23 0 V			T1. 6A /25 0 V	
2 40 V			T1. 6A /25 0 V	
	sw 1	/ 1 sw 2		
CAUTION: CHANGE MAINS FUSE TO RATING MATCHING VOLTAGE ON THIS LABEL.				

このように、装置は、以下のメイン供給電圧範囲のうちの1つで動作するようにセットを行ないます。

通常使用電圧 動作可能な電圧範囲

240	204 ~ 264
220/230	188 ~ 253
120	102 ~ 132
100	85 ~ 110

最初、MAINSリードのプラグを抜かずに設定する電圧を変更しないでください。 ユニットの電圧設定を行なったならば、必ず表記されている正しい値のヒューズ に交換をして下さい。

メインヒューズの交換

メイン電圧の選択を間違ったポジションに設定した場合に、メイン電源の急増またはヒューズ値が小さい時は、フロントパネルのメインヒューズは切れ、パワーサプライユニットは、正常機能せず供給が止まります。

メイン電源ケーブルのプラグを抜き、ヒューズをチェックし、必要なら交換してください。

メイン電源ケーブルを繋ぐ前に、電源選択が正しいか、ヒューズの値は適正かチェックしなさい。 メインヒューズが繰り返し故障の場合には、どうぞ、あなたが購入したディーラーに相談してください。

このユニットはユーザーが交換又は修理可能な部分は含んでいません。すべてのサービスを有資格のサービス人員またはVenice Consoleのディーラーに委託してください。

設置について

電源は、ラック設置ができるように19inchの幅でデザインされ、ラックスペースの2 RUです。

必要なら、ユニットの側面のゴム製の足は取り去ってください。単体で使用するときのために、ゴム 製の足は取り付けられています。

それゆえ、特に低いオーディオレベル信号を操作しているため、外部のハムノイズを拾ってしまう事 を避けるため、可能な限り大きいメイン電圧変圧器を含んでいる他の機器電源や他の電子機器からユ ニットを離す事が望まれます。

そのために、ユニットは、ミキシングコンソール本体から離して置くことを可能にするため、長い(5 メートル)ケーブルを提供しています。

同じ理由ですが、ラックマウントを行なう時には、オーディオ信号の処理機器と隣合った位置にユニ ットをラックマウントすることを避けることがより好みます。

ユニットには、組み込まれたファンがあるため、特別な冷却の必要が全然ありません。

そのため、通気口を塞いではいけません。

最後に、いくらかのシステムに対しての接地考慮を考えなければなりません。

コンソールシャシはメインアースを経由し、電源を経て接地されます。

ラックマウント設置を行なう時には、ハムノイズをオーディオ信号に拾ってしまうので、システムの どのようなグラウンドループでも避けるために気を付けなければなりません。

グラウンドループは、シグナルプロセッサーをコンソールに接続すると起こるかもしれません。それ は機器シャシに共通のシグナルアースがあるからです。

もしこのシャシとEPS1200シャシが電気的に繋がっているならば、グラウンドループは成形されます

(例えば、ラックが共通の固定レールであるならば)。 この状況は、EPS1200ユニットの正面に組み込まれているグラウンドリフトスイッチで容易に避けら れえます。注意:グラウンドリフトスイッチにより、コンソールのシャーシはメインアースに直接接 地されず、コンソールはメインアースに電源ケーブルで接続されます。

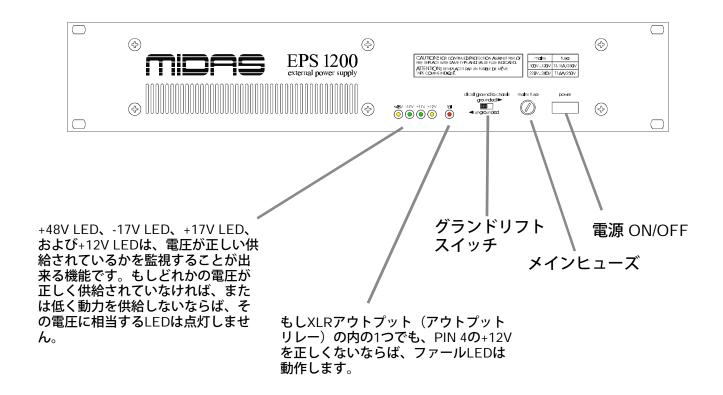
全般的に

すべての電気/電子機器にも言える事ですが、このユニットを扱う時に、いくらかの注意が必要で す。ぶつけることからユニットを保護してください。ユニットを落としてはいけません。誤動作ま たは損害が結果として生じる恐れがありますので以下の環境においてユニットを使うこと、または 設置/保存することは避けてください:

- ・直射日光の下や加熱ユニットの近く等で、温度変化が極端な場所。
- ・水の近く、又は湿度が高い所又は変化が多い環境の場所。
- ・ほこりっぽい環境。
- 振動の多い場所。
- ・強い電磁界がある場

火気の危険を避けるために、雨または湿気を避けてください。

ユニットをサービスに出すことが必要とする事があるので、輸送のためのすべての包装材を保有して ください。すべての他の適切な文書とともにこのマニュアルを安全な場所に入れて置いてください。



EPS1200 POWER SUPPLY SPECIFICATIONS

 Mains Voltage (selectable)
 240/230/220/120/100V

 Mains Frequency
 50/60Hz

 Power Consumption (max.)
 150W

 Mains fuse rating
 T1.6A (250V)

 120/100 V
 T3.15A (250V)

Outputs XLR	Voltage	Max. Output
	Function	Current
Pin 1	Relay Control	25mA
Pin 2	+17V	1.5A
Pin 3	-17V	1.5A
Pin 4	+12V	1.0A
Pin 5	+48V	0.3A
Pin 6	Ground	

Max. length of the XLR -cable connection 10 mtr. (32.81 feet)

Protection Current limiter, turn on delay Cooling Thermal controlled fan, front-to-rear Operating Temperature Range (ambient) $0 \dots + 40 \text{ Deg C}$

Size	mm	inch
Width	483	19"
Depth	205	8.06"
Height	88.1 (2RU)	3.47"
(incl. rubber feet)	97.5	3.84"

Net Weight 7.0 kg 15.5 lbs

PIN Assignment XLR POWER SUPPLY

PIN 1 =	=	switched output relays
PIN 2 =	=	+17V
PIN 3 =	=	- 17V
PIN 4 =	=	+12V
PIN 5 =	=	+48V

PIN 6 = Ground/Screen

